

夏休みの作品募集一覧(2020)

各務原市立中央中学校

*例年の夏休みと比べ、休みの日が短いです。取り組むことができる範囲で取り組みましょう。
 *一覧を見て、取り組みたいものがあれば、担当の先生に要項を受け取りに行きましょう。
 *2、3年生の生徒のみなさんは、毎年、読書感想文を必ず取り組んでいましたが、今年は、必然ではありません。

管理番号	募集の名称	ジャンル	作品の内容	作品の規格・きまり等	参加賞	直接提出可	応募期間 応募締切日	担当
1	「障害者週間のポスター」		・作品の題名(タイトル)は自由とする。 ・作品内容は、障がい者に対する理解促進に役立ち、障害のある人となない人との間の相互理解・交流等を訴えるものとする。	・画用紙のB3判(364mm×515mm)又は四つ切(382mm×542mm)で、たて長で使用。これに満たない作品は、B3判又は四つ切の大きさの台紙に貼付する。 ・標語その他の文字は入れない ・絵具、クレヨン等書くものは自由。 ・題、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、性別、学校名(学年)、電話・FAX番号等、障害の有無・程度その他参考となる事項を記した用紙を添付する。 ・応募作品は、未発表のもの1点に限る。		○	8月20日	野田先生
2	「家庭の日」啓発 図画・ポスター募集		家庭の日に家族そろって地域の行事などに参加している姿や、明るく温かい家庭生活や家族関係などが描かれ、『明るく豊かな家庭づくり』の啓発にふさわしいポスター(文字有りの絵)	●本人の作品で未発表作品であるもの(1人1点)。 ●四つ切画用紙を使う。絵の具、クレヨンなど描画材料は自由。 ●ポスター(文字有り)の作品 ●作品の裏(右下)に、規定のラベル(別紙様式)を貼る。 ●ラベルには、所属地区、学校名、学年、及び氏名(ふりがな)、作品タイトル等を記入する。 ●募集要項・ラベルは県のHPからダウンロードできます。(岐阜県HP→「家庭の日の取り組み」と検索)			8月20日	水野先生
3	愛鳥週間ポスター作品コンクール	ポスター	日本に生息する野生鳥類を主な対象として、愛鳥週間の高揚普及の目的に沿ったもの。 (※家禽・ペット、動物園で飼われているイメージは不可。)	●縦51～55cm、横36～40cm以内とし、必ず縦描きであること。 ●必ず漢字で「愛鳥週間」の4文字のみ入れる。(※デザイン上必要があれば「Bird Week」または「バードウィーク」でも可。) ●オリジナルのもので、今年度に描かれたものであること。			8月20日	水野先生
4	明るい選挙啓発ポスターコンクール		「明るい選挙」を呼びかけるポスター	・画用紙の四つ切(542mm×382mm)、ハツ切(382mm×271mm)もしくはそれに準じる大きさ ・描画材料は自由(紙や布など、絵の具材料だけに限りません) ・作品うら右下に、都道府県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)を必ず記入			8月20日	山田昌先生
5	岐阜県緑化運動ポスターコンクール		緑化運動の一環として、広く県民に緑化についての普及啓発を図るため、緑化に関するポスター	●画材はクレヨン、パステル、アクリル及び水彩用絵の具(貼り絵を含む)とし、他の絵を汚損する恐れのある絵の具は用いない。なお、貼り絵の場合には、確認用の原画カラー写真(サイズは原画の2分の1以上)を添付する。 ●図に文字は挿入しない。 ●用紙は、原則たて51cm・よこ36cm(B3判){ただし、特別の理由があれば、四つ切(たて54.5cm・よこ39.4cm)でも可}の画用紙(ケント紙を含む)又は紙製ボードの縦画(たて長)とする。なお、パネルは用いない。 ●用紙の裏面には、画題(植樹、育樹、環境緑化等)市町村名、学校名、学年及び氏名を明記し、ふりがなを付ける。また、制作の意図を簡潔に記載する。 ●応募作品の中に、他人が著作権を持つ著作物等が含まれている場合には、応募者において、その著作物等について著作権者等から応募のための複製等の利用承諾を得る。また、人の肖像等を利用する場合についても同様とする。		○	8月20日	水野先生
6	「心の輪を広げる体験作文」		・作品の題名(タイトル)は自由とする。 ・作品内容は、障がいのある人となない人との心のふれあいの体験をつづったものとする。	・400字詰め原稿用紙(B4判縦書き)2～4枚程度 ・題、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、性別、学校名(学年)、電話・FAX番号等、障害の有無・程度その他参考となる事項を記した用紙を添付する。 ・応募作品は、未発表のもの1編に限る。		○	8月20日	野田先生
7	土砂災害防止に関する 絵画・作文の募集について	作文	土砂災害及びその防止対策に関するもの	●400字詰め原稿用紙で4～5枚程度。 ●作文冒頭に、表題、応募者の学校名、学年、氏名及びふりがなを明記する。		○	8月20日	水野先生
8	第64回岐阜県児童生徒科学作品展	研究	日常生活や授業の中などで抱いた疑問を解決するために、夏休みを中心に行った科学に関する研究	●記録はノート又はファイル(4つ切画用紙大38.1cm×53.8cm以内)にまとめる。添付する掲示物がある場合は、横110cm×縦190cm以内の大きさを原則とする。2枚以上の場合は掛図式にして重ねる。 ●標本類、実験機材、製作品は、写真にして出品することができる。 ●1テーマにつき出品物が2個以上ある時は、それぞれに「出品票」を貼付し、個数番号(例:3個のうち1番)を付ける。			8月20日	望月先生

管理番号	募集の名称	ジャンル	作品の内容	作品の規格・きまり等	参加賞	直接提出可	応募期間 応募締切日	担当
9	第26回 児童生徒地図 作品展	研究	一定の主題が表現されている地図作品 (生活科マップ、分布図、立体地図模型など)	● 出品物の規格は、壁面に掲示できる作品は206.0×145.6cm(B0用紙2枚分)、厚さ5cm以内、その他の作品はその作品やパーツを直方体の箱に入れた時の3辺の合計が180cm以内 ● 危険物や腐敗しやすい作品、壊れやすい作品、個人情報漏洩のおそれのある作品、規格外の作品とならぬよう配慮する。 ● 出品票を添付する。(複数作品がある場合はそれぞれにつける)	○		8月20日	山田昌先生
10	中学生 「ものづくり」作 品コンテ スト	創造 作品	技術分野・家庭分野ともに、技術・家庭科で学習した知識及び技術を生かして制作した創造作品	【大きさ等の制限】 ● 縦+横+高さ=160cm以下、重量25kg以下であること。 【制限に関する追記事項】 ● 家庭分野の作品で、折りたためる大型作品については、90cm×150cmを超えてはならない。縦・横はどちらでもよい。ただし、衣類は別扱いとする。 ● 衣類に関しても1着の重さは、作品規定を超えてはならない。 ● 著作権、知的財産権に配慮をした作品であること。 ● 補足説明の資料はA3までの大きさの用紙1枚以内かA4サイズのファイルとする。			8月20日	恒川先生 吉田先生
11	第20回 社会科 課題追 究学習 作品展	研究	生徒が、自ら課題を設けて、主体的に調査、研究するなどして取り組んだ社会科の作品	● 学校を通じて出品する。 ● 研究記録はノート(最大でも「788mm×1090mm」以内)などにまとめる。添付する掲示物がある場合は、横1100mm×縦1900mm以内の大きさを原則とする。2枚以上の場合は掛図式にして重ねる。 ● 課題追究の過程で製作された工作物で壊れやすいもの(陶器作品、立体模型等)、危険物、生き物などは、写真等で示し、出品はしない。			8月20日	山田昌先生
12	岐阜県 文芸祭 小中学生 の部	詩	テーマなし	1人1編 400字詰め原稿用紙で本文30行以内。 縦書き(原則としてA4判) ※学校用で所定の応募用紙もあります。		○	8月20日	大平先生
13	岐阜県 文芸祭 小中学生 の部	短歌・ 俳句	テーマなし	短歌:1人1組3首以内 俳句:1人1組3句以内 募集要項に添付の様式で提出願います。		○	8月20日	大平先生
14	岐阜県 文芸祭 小中学生 の部	川柳	テーマなし	1人1組3句以内 募集要項に添付の様式で提出願います。		○	8月20日	大平先生

県主催以外

No	募集の名称	ジャンル	作品の内容	作品の規格・きまり等	参加賞	直接提出可	応募期間 応募締切日	担当
15	第58回 中学生 作文コン クール (生命保 険文化セ ンター)	作文	わたしたちのくらしと生命保険に関する作文	・400字詰原稿用紙2~4枚(A4サイズ以上で) ・1行目「題名」 2行目「各務原市立中央中学校〇年 名前(ふりがな) 性別」 3行目 本文 ・題名は自由につける。ただし、内容は生命保険(医療保険、介護保険、個人年金保険等を含む)にふれていること。 ・右肩をホチキスでとめる。	○		8月20日	国語教科担任
16	第8回 「今、あなたに 贈りたい 漢字コン テスト」	作文	大切な人への思いを漢字1字に込めて贈る	・応募用紙の必要事項を書いて提出 ・応募用紙は、担当の先生にもらうか http://www.kanken.or.jp/kanjicontest2020/ または「漢検 漢字コンテスト」で検索すると出ます。 ・「団体名」の欄には「各務原市立中央中学校」と記入する。「連絡先」は記入しない。 ・文字数は120字以内。	○		8月20日	国語教科担任
17	第24回 「俳句の 里」山梨 県笛吹 市全国 小学生・ 中学生 俳句会	短歌・ 俳句	「友情・恋愛・家族・スポーツ・勉強・受験・風景など」のテーマについて感じたこと、思うことを自由に表現する。	・必ず季語を入れること。 ・一人一句 ・応募用紙は、担当の先生にもらい、記入します。			8月20日	国語教科担任